

問6 心不全治療薬のジゴキシンを原薬量として0.15mgを1日3回に分けて毎食後に服用するよう処方したい。ジゴキシン散0.1%の製品（製品名：ジゴキシン散0.1%）を14日分処方する場合、処方せんにはどのように記載されますか？

問7 偏頭痛治療薬のスマトリプタンを原薬量として50mgを発作時に服用するよう処方したい。スマトリプタン錠50mgの製品（製品名：イミグラン錠50）を5回分処方しようとした場合、処方せんにはどのように記載されますか？

問8 非ステロイド抗炎症薬のジクロフェナクナトリウム坐薬50mg（製品名：ボルタレンサポ50mg）を1回1個で1日2回、朝と夕の使用で7日分を処方しようとした場合、処方せんにはどのように記載されますか？

問9 非ステロイド抗炎症薬のインドメタシンクリーム（製品名：インテバンクリーム）適量を左肩に1日5回塗布で、25g入チューブを2本（総量50g）処方しようとした場合、処方せんにはどのように記載されますか？

問10 セフェム系抗生剤のセフジトレンピボキシル（製品名メイアクトMS小児用細粒（100mg力価/g））を力価として180mgを1日3回に分けて処方する場合、処方せんにはどのように記載されますか？

問 11 1歳未満の患児に解熱剤のアセトアミノフェンの坐薬を原薬量として50mgを1日1回で4日分処方する場合で、採用薬として1個50mgの規格（製品名：アルピニー坐剤50）がある場合に、処方せんにはどのように記載されますか？

問 12 前問同様、1歳未満の患児に解熱剤のアセトアミノフェンの坐薬を原薬量として50mgを1日1回で4日分処方する場合で、採用薬として1個100mgの規格（製品名：アルピニー坐剤100）しかなかった場合に、処方せんにはどのように記載されますか？

問 13 抗ヒスタミン薬の酒石酸アリメマジンシロップ（製品名：アリメジンシロップ（0.5mg/mL））を原薬量として3mgを1日3回に分けて3日分毎食後に処方する場合、処方せんにはどのように記載されますか？

問 14 散剤、液剤、錠・カプセル剤の使い分けはどのようになっていますか。また（3つの剤形があった場合）それらの剤形を使い分ける際の優先順位はどのようになっているのでしょうか？

剤形選択の優先順位（小児の場合）を優先度の順に1、2、3と記載してください  
散剤（ ） 液剤（ ） 錠・カプセル剤（ ）  
高齢者に対する剤形選択について何か基本にしていることがあればご記載下さい。

### 3 今回の処方せん記載に関して研究班が提案する標準案についてお尋ねします。

問 14 研究班では内服薬の記載を以下のように1日分から1回分に変更することを提案しています。

#### 研究班が提案する標準案記載ルール（内服薬）

分量は1回服用量で記載し、用法・用量として1日服用回数、服薬時期、服用日数を記載する

<現行記載例>

セフゾン（100mg） 3 Cap  
メジコン（15mg） 3 錠  
セルベックス（50mg） 3 Cap  
分3 毎食後 5日分

<研究班が提案する標準案による記載例>

セフゾン（100mg） 1 Cap  
メジコン（15mg） 1 錠  
セルベックス（50mg） 1 Cap  
1日3回 毎食後 5日分

この研究班が提案する標準案記載ルールについてどのように思われますか？

①妥当である

②ほぼ妥当である

③妥当ではない理由（

④その他（

問 15-1 内服散剤の記載方法（案）についてお答え下さい。

研究班では内服散剤の記載について記載する名称とその量について以下のように提案しています。

#### 研究班が提案する標準案記載ルール（内服散剤、内服液剤）

散剤、液剤の薬名としては特定できる3要素（ブランド名+剤形+規格）を記載する  
分量は製剤量（薬剤としての重量；薬価基準収載に使用されている単位）で記載する  
（原薬量では記載しない）

<記載例1：フェニトイン（製品名：アレピアチン散10%）を原薬量として1日量300mgを1日2回に分けて朝夕食後で処方する場合>

アレピアチン散10% 1.5g  
1日2回 朝夕食後 28日分

<記載例2：バルプロ酸ナトリウム（製品名：デパケンシロップ（5%））を原薬量として1日量200mgを1日2回に分けて朝夕食後で処方する場合>

デパケンシロップ（5%） 2mL  
1日2回 朝夕食後 28日分

この研究班が提案する標準案記載ルールについてどのように思われますか？

①妥当である

②ほぼ妥当である

③妥当ではない理由（

④その他（



問 20 研究班が提案する標準案を実行するとした場合に工夫すべき点についてご記載下さい

問 21 処方せんの記載方法について何かご意見等ございましたらご記載下さい。

ご協力ありがとうございました。

## 【歯科診療所用アンケート調査用紙】

調査協力医療機関名： \_\_\_\_\_

調査回答者名： \_\_\_\_\_

連絡用FAX番号： \_\_\_\_\_

連絡用メールアドレス： \_\_\_\_\_

### 1 貴院の背景についてお尋ねします。

問1-1 貴院で通常診療時にご利用なさっているコンピュータシステムについてお答え下さい

- ①電子カルテシステム
- ②オーダリングシステム
- ③診療報酬請求用コンピュータ（レセコン）
- ④コンピュータは使用していない
- ⑤その他（ \_\_\_\_\_ ）

問1-2 コンピュータシステムの開発業者等をお答え下さい（わかる範囲で結構です）。

システム開発業者名： \_\_\_\_\_

使用システムの名称： \_\_\_\_\_

問2 院外処方発行の有無及びその割合についてお答え下さい

- ①全て院外処方せん
- ②一部院内処方せん（院外率 約 \_\_\_\_\_ %）
- ③全て院内処方せん
- ④その他（ \_\_\_\_\_ ）

## 【処方せん記載方法についての調査】

2 現在の処方せんの記載方法についてお尋ねします。

問3 抜歯後に抗菌薬セフジニル（製品名：セフゾンカプセル 100mg）を原薬量として1日300mg、耐性乳酸菌整腸剤のビオフィェルミンRを1日量3g、消炎鎮痛剤としてロキソプロフェンNa（製品名：ロキソニン錠（60mg））を原薬量として1日180mg 毎食後5日分処方する場合、処方せんにはどのように記載されますか？

問4 非ステロイド性消炎鎮痛剤のロキソプロフェンNaを原薬量として90mgを1日3回に分けて毎食後に服用するよう処方したい。ロキソプロフェンNa10%の製品（製品名：ロキソニン細粒（10%））を分3で3日分処方する場合、処方せんにはどのように記載されますか？

問5 非ステロイド性消炎鎮痛剤のジクロフェナクナトリウム坐薬 25mg（製品名：ボルタレンサポ 25mg）を1回1個で5回分処方する場合、処方せんにはどのように記載されますか？

問6 含嗽剤のイソジンガーグル（30mL入）を2本処方しようとした場合、処方せんにはどのように記載されますか？





問9 外用薬（坐薬等）の記載についてお答え下さい。

標準案では外用薬（坐薬等）に記載について以下のように提案しています。

**標準案記載ルール（坐薬等）**

**坐薬の分量は1回量を記載し、用法（回数、使用時期）、投与日数を記載して最後に全量を記載する**

<記載例>：ポルタレンサポ 50 mg 1個  
1日2回 朝夕食後 5日分（全10個）

この標準案記載ルールについてどのように思われますか？

- ①妥当である  
②ほぼ妥当である  
③妥当ではない 理由（ ）  
④その他（ ）

問10 外用薬（外用液、軟膏等）の記載方法についてお答え下さい

標準案では外用薬（うがい薬等の外用液や軟膏等）の記載について以下のように提案しています。

**標準案記載ルール（外用液、軟膏等）**

**外用液剤の分量は1回量を記載し、用法（回数、使用時期、使用方法）、投与日数を記載して最後に全量を記載する**

<記載例>：イソジンガーグル 2～4 mL  
1日4回 朝昼夕就寝前 薄めてうがい 全2本（60 mL）

この標準案記載ルールについてどのように思われますか？

- ①妥当である  
②ほぼ妥当である  
③妥当ではない 理由（ ）  
④その他（ ）

問11 処方せんの記載方法を標準案に統一した場合の問題点についてお答え下さい（複数回答可）

- ①過渡期の対応をどのようにとるのが問題である  
②コンピュータシステムの対応が必要である  
③コンピュータシステムの変更に費用がかかるのは困る  
④標準案は実施すべきではない  
⑤その他（ ）

問12 義歯の患者さんが散剤の薬を服用している場合に、義歯等に散剤が付着しているという経験を

お持ちでしょうか

- ①義歯の患者においては、そのような経験はよくある。  
②義歯の患者においても、そのような経験はまれである。  
③そのような経験は全くない。  
④その他（ ）

問 13 標準案を実行するとした場合に工夫すべき点についてお答え下さい

問 14 処方せんの記載方法について何かご意見等ございましたら記載して下さい

ご協力ありがとうございました

## 【薬局アンケート調査用紙】

調査協力薬局名： \_\_\_\_\_  
調査回答者名： \_\_\_\_\_  
連絡用FAX番号： \_\_\_\_\_  
連絡用メールアドレス： \_\_\_\_\_

### 1 貴局の背景についてお尋ねします。

問1-1 貴局の調剤関連のコンピュータシステムの採用状況についてお答え下さい（複数可）

- ①調剤報酬請求用（レセコン）システム  
②薬剤師支援システム（レセコン以外で処方チェック等を行うシステム）  
③コンピュータは利用していない  
④その他（ \_\_\_\_\_ ）

問1-2 コンピュータシステムの開発業者等をお答え下さい（わかる範囲で結構です）

レセコン業者名： \_\_\_\_\_  
レセコンソフトの名称： \_\_\_\_\_  
薬剤師支援システム開発業者名： \_\_\_\_\_  
薬剤師支援システムソフトの名称： \_\_\_\_\_

問2 処方せんの1ヶ月平均受付枚数についてお答え下さい

1ヶ月平均： \_\_\_\_\_ 枚

問3 お薬手帳への記載方法について伺います。

- ①コンピュータシステムを利用している  
②手書きで記載している  
③その他（ \_\_\_\_\_ ）

### 2 現行における薬袋の作成についてお尋ねします。

問4 薬袋の作成方法について伺います。

- ①コンピュータシステムを利用している  
②手書き  
③その他（ \_\_\_\_\_ ）

問5 不均等分割処方があった場合の薬袋の作成方法について伺います。

- ①1つの薬袋で服用時期と錠数を記載している  
②薬袋を均等分と不均等部分とに分けて作成している  
③薬品情報紙に各服用時期の錠数が記載されているので、薬袋には1日量のみ記載している  
④その他（ \_\_\_\_\_ ）

3 ドライシロップ剤(シロップ用細粒、シロップ用顆粒)の調剤方法についてお尋ねします。

問6 ドライシロップ剤の調剤方法はどのようにしていますか。

- ①散剤として分包し、患者に用時そのままあるいは水に溶いて服用するよう指示している
- ②調剤時に水に溶いて液剤として交付している
- ③薬品によって①と②を使いわけている  
使い分けの実例を挙げて下さい  
( )
- ④その他( )

4 今回の標準案で処方せんに記載が行われたとした場合に調剤する立場でのご意見を伺います。

問7 標準案では内服薬の記載を以下のように1日分から1回分に変更することを提案しています。

<現行記載例>

セフゾン (100 mg)            3 Cap  
メジコン (15 mg)            3錠  
セルベックス (50 mg)       3 Cap  
分3 毎食後 5日分

<標準案による記載例>

セフゾン (100 mg)            1 Cap  
メジコン (15 mg)            1錠  
セルベックス (50 mg)       1 Cap  
1日3回 毎食後 5日分

標準案記載ルール (内服薬)

分量は1回服用量で記載し、用法・用量として1日服用回数、服薬時期、服用日数を記載する

この標準案記載ルールについてどのように思われますか？

- ①妥当である
- ②ほぼ妥当である
- ③妥当ではない      理由 ( )
- ④その他( )

問8 内服散剤の記載方法(案)についてお答え下さい。

標準案では内服散剤の記載について記載する名称とその量について以下のように提案しています。

標準案記載ルール (内服散剤)

散剤の薬名としては特定できる3要素(ブランド名+剤形+規格)を記載する

分量は製剤量(薬剤としての重量;薬価基準収載に使用されている単位)で記載する(原薬量では 記載しない)

<記載例1: フェニトイン(製品名:アレピアチン散10%)を原薬量として1日量300mgを1日2回に分けて朝夕食後で処方する場合>

アレピアチン散10%            1.5g  
1日2回 朝夕食後            28日分

<記載例2: バルプロ酸ナトリウム(製品名:デパケンシロップ(5%))を原薬量として1日量200mgを1日2回に分けて朝夕食後で処方する場合>

デパケンシロップ(5%)        2mL  
1日2回 朝夕食後            28日分

この標準案記載ルールについてどのように思われますか？

- ①妥当である  
②ほぼ妥当である  
③妥当ではない 理由( )  
④その他( )

問9 外用薬（坐薬等）の記載についてお答え下さい。

標準案では外用薬（坐薬等）の記載について以下のように提案しています。

**標準案記載ルール（坐薬等1回の使用量が正確に記載できる剤形の外用剤の場合）**

**坐薬等の分量は1回量を記載し、用法（回数・使用時期・使用方法）、投与日数を記載して**

**最後に全量を記載する**

<記載例1>：ポルタレンサポ 50mg 1個  
1日2回 朝夕食後 5日分（全10個）

<記載例2>：フランドルテープ 40mg 1枚  
1日1回 朝 胸部又は腹部に貼付 30日分（全30枚）

この標準案記載ルールについてどのように思われますか？

- ①妥当である  
②ほぼ妥当である  
③妥当ではない 理由( )  
④その他( )

問10 外用薬（外用液、軟膏等）の記載方法についてお答え下さい

標準案では外用薬（うがい薬等の外用液や軟膏等）の記載について以下のように提案しています。

**標準案記載ルール（外用液、軟膏等）**

**外用液剤等の分量は1回量を記載し、用法（回数、使用時期）、使用方法、投与日数を記載して**

**最後に全量を記載する**

<記載例1>：インタール点眼液 1～2滴  
1日4回 朝昼夕就寝前 両目点眼 全2本

<記載例2>：インテバンクリーム 適量  
1日4回 朝昼夕就寝前 左肩に塗布 全量50g

この標準案記載ルールについてどのように思われますか？

- ①妥当である  
②ほぼ妥当である  
③妥当ではない 理由( )  
④その他( )

問 11 処方せんの記載方法が標準案に統一された場合の問題点についてお答え下さい(複数回答可)

- ①過渡期の対応をどのようにとるかが問題である
- ②コンピュータシステムの対応が必要である
- ③コンピュータシステムの変更に費用がかかるのは困る
- ④標準案は実施すべきではない
- ⑤その他( )

問 12 標準案が実施された場合に薬袋記載上で何か問題が生じるでしょうか？

問 13 標準案が実施された場合に患者への情報提供等の面で何か問題が生じるでしょうか？

問 14 標準案が実施された場合に、お薬手帳への記載で何か問題が生じるでしょうか？

問 15 標準案が実行された場合に調剤報酬の面で問題が生じるでしょうか？

問 16 その他標準案が実施された場合に、生じる問題についてご記載下さい。

ご協力ありがとうございました

## (2) アンケート調査集計結果概要

## 診療所・歯科診療所・薬局における標準案への評価

問 標準案記載ルール(内服薬)についてどのように思われますか？

	診療所	歯科診療所	薬局
(1) 妥当である	19.7%	58.1%	5.0%
(2) ほぼ妥当である	24.6%	29.0%	20.0%
(3) 妥当ではない	31.1%	9.7%	58.8%
(4) その他	24.6%	3.2%	16.2%

問 標準案記載ルール(内服散剤、内服液剤)についてどのように思われますか？

(1) 妥当である	38.7%	54.7%	17.3%
(2) ほぼ妥当である	21.0%	32.3%	21.0%
(3) 妥当ではない	22.6%	6.5%	44.4%
(4) その他	17.7%	6.5%	17.3%

問 標準案記載ルール(坐薬等)についてどのように思われますか？

(1) 妥当である	50.8%	54.8%	49.4%
(2) ほぼ妥当である	23.8%	29.0%	29.6%
(3) 妥当ではない	14.3%	9.7%	16.0%
(4) その他	11.1%	6.5%	5.0%

問 標準案記載ルール(外用液、軟膏等)についてどのように思われますか？

(1) 妥当である	43.6%	54.8%	46.9%
(2) ほぼ妥当である	30.6%	25.8%	28.4%
(3) 妥当ではない	16.1%	12.9%	19.8%
(4) その他	9.7%	6.5%	4.9%

問 処方せんの記載方法が標準案に統一された場合の問題点についてお答え下さい(複数回答可)

(1) 過渡期の対応をどのようにとるかが問題である	34.5%	39.5%	35.5%
(2) コンピュータシステムの対応が必要である	31.0%	34.2%	26.6%
(3) コンピュータシステムの変更に費用がかかるのは困る	19.0%	13.2%	16.8%
(4) 標準案は実施すべきではない	9.5%	5.2%	10.3%
(5) その他	6.0%	7.9%	10.8%



### ( 3 ) 劑形別処方記載例

処方例についての記載事項の種類及びその件数

**【内用錠剤の処方例】**

降圧薬のニルバジピンを原薬量として4mgを1日2回に分けて朝食後と夕食後に服用するよう処方したい。ニルバジピン錠2mgの製品（製品名：ニバジール錠2mg）を14日分処方する場合、処方せんにはどのように記載されますか？

**【研究班の想定した現状（1日量）での記載例】**

ニバジール錠2mg 2錠 分2 朝夕食後 14日分

**【参考：研究班提案する標準案（1回量）での記載例】**

ニバジール錠2mg 1錠 1日2回朝夕食後 14日分

薬品名	件数
ニバジール（2）	21
ニバジール(2mg)	9
ニバジール錠（2mg）	2
ニルバジピン（2）	2
ニバジール錠（2）	1
ニルバジピン2mg	1
ニバジール②	1
ニバジール2mg	1
ニバジール錠	1
ニバジール	1
ニバジール12mg	1

分量	件数
2T	30
2tab	4
4mg	1
(2)	1
2	1
12mg	1
4T	2
4錠	1

日数	件数
14日分	21
14T	15
14日	5
/14日分	3
/14日	2
×14日分	2
(14日分)	2
14	2
14d	1
G14TD	1
14TD	1
(14)	1
十四日分	1

**【内用錠剤の不均等分割の場合の処方例】**

パーキンソン病治療薬のレボドパを原薬量として 1250mg を 1 日 4 回に分けて朝 500mg、  
昼・夕・眠前は 250mg ずつ服用するよう処方したい。レボドパカプセル 250mg の製品  
製品名：ドパストンカプセル (250mg) を 14 日分処方する場合、処方せんにはどのように  
記載されますか？

**【参考：研究班提案する標準案（1回量）での記載例】**

ドパストンカプセル (250mg)	2カプセル	1日1回朝食後	14日分
ドパストンカプセル (250mg)	1カプセル	1日3回昼・夕食後及び就寝前	14日分

**【回答処方記載例】**

---

ドパストンカプセル (250mg) 4cap 4× (アサ 2T・ヒル 1T・夕 1T・寝る前 1T) ×14 日分

---

ドパストン 250mg 6T 分 4×14 (朝 2T・昼・夕・眠前 1T)

---

ドパストンカプセル (250) 4×1 (朝 2T) (昼 1T) (夕 1T) (寝る前 1T) G14TD

---

ドパストンカプセル(250mg)5カプセル 4×朝・昼・夕・眠前 (500mg・250mg・250mg・250mg)

---

ドパ・ストンカプセル(250mg)5cap 分 4(朝 2c・昼・夕・眠前 1c)×14 日分

---

ドパストン 5C 4×(2.1.1.1) 14 日

---

ドパストン (250) 4×1 14T (2-1-1-1) 朝・昼・夕・眠前

---

ドパストン (250) 2cap 分 1 アサ/14 日分 ドパストン (250) 3cap 分 3 ヒル・夕・寝る前/14 日分

---

ドパストン (250) 5C 4× (2-1-1-1-) 14T

---

ドパストン (250) 5C / 2-1-1-1 ×14 日分

---

ドパストン (250) 5Cap 4×朝 2cap 昼 1cap 夕 1cap 就寝前 1cap 14T

---

ドパストン (250) 5cap 分 4 (2-1-1-1)

---

---

ドパストン(250) (2-1-1-1) 4×1 14d

---

ドパストン(250) 4× アサ 2Tak・

---

ドパストン(250mg) 5Cap 14T (朝 2Cap 昼 1Cap 夕 1Cap 眠前 1Cap)

---

ドパストン(250mg) 5C (2-1-1-1) 4×1 14T

---

ドパストン(250mg) 5cap 4×朝 2c 昼・夕・眠前 各1C 14TD

---

ドパストン 250 5cap 4×朝 2cap 昼後 夕後 眠前 各1cap

---

ドパストン cap(250) 5cap 4×アサ m・ヒル m・夕 (2-1-1-1-)

---

ドパストン cap(250) 4×朝 2、昼 1、夕 1 眠前 1/14 日分

---

ドパストンカプセル 250mg 5カプセル 1日4回毎食後寝る前 (14日分) (朝  
2錠 昼1錠 夕1錠 寝る前1錠)

---

ドパストンカプセル(250) 5c/2-1-1-1 食後 14日分

---

ドパストンカプセル(250) 4T 分4 朝・昼・夕後・眠前 14T

---

ドパストンカプセル(250) 5C (朝 2C・昼 1C・夕 1C・眠前 1C)/14T

---

ドパストンカプセル(250) 5cap 分4 アサ 500mg=2cap ヒル 250 1cap 夕 1cap V.S 1cap  
14T

---

ドパストンカプセル(250) 5cap 分4×14日 朝 2cap 昼 1cap 夕 1cap 眠前 1cap

---

ドパストンカプセル(250)/4 (2-1-1-1) 14T 日

---

ドパストンカプセル(250) 5カプセル/分4 朝食後 2カプセル・昼夕食後各1カプセル・眠前1カ  
プセル 14日分

---

ドパストンカプセル(250mg) 4×朝 2、昼 1、夕 1、眠前 1カプセル 14T

---